



Tokyo Tech

立志プロジェクト2022

少人数クラス8組 第2回:講義 1 池上彰先生ふりかえり

2022年4月18日(月)

東京工業大学

リベラルアーツ研究教育院(ILA) 教授 中野民夫

tamio.nakano@me.com

新学期の一週間、 どう過ごしてましたか？

どんなことがあった？どんな気分？

驚いたこと、嬉しかったこと、大変なこと、
困ったことなど、少人数グループで話してみよう。

蔵前工業会主催 2022年度

新入生歓迎会

Welcome party for new students

毎年好評！

iPadも当たる！
大抽選会



参加無料

完全事前申込制

Free participation / Advance application system

イベント詳細・参加申込み
蔵前工業会公式サイトへ

Please see the website for event details and application.

https://www.kuramae.ne.jp/for_students/

主催



一般社団法人

蔵前工業会

共催

東京工業大学学生支援センター未来人材育成部門

企画

蔵前工業会学生分科会

※ イベント内容は変更になる場合があります。

※ 写真は大会の景品の一例です。景品は変更になる場合があります。

学士課程 (学部)

For new students
in Bachelor's Program

友達づくりの
チャンス!

豪華賞品! チーム対抗
ビンゴ大会

開催日
Date

推奨学院
Target Schools

開催時間
Time

Apr. 4月18日 (月)

工学院
Engineering

Apr. 4月19日 (火)

理学院
Science
生命理工学院
Life Science and Technology

Apr. 4月20日 (水)

物質理工学院
Materials and Chemical Technology
情報理工学院
Computing
環境・社会理工学院
Environment and Society

18:30~
20:00

会場
Place

大岡山キャンパス内 東工大蔵前会館

くらまえホール

Tokyo Tech Front Kuramae Hall

- このイベントでは検温・消毒・換気等の感染症対策を行います。
Infection control will be provided at this event.
- 情勢により、オンライン開催に変更する場合があります。
オンライン開催の場合、全学院を対象に4月18日に開催します。
This event may be changed to an online meeting.
If it is held online, it will be held on April 18 for all the schools.
- 参加申込は先着順です。可能な限り推奨学院の開催日にご参加ください。
Registration is on a first-come, first-served basis.
Please attend on the date of the target school.



山崎・池上対談 池上講義の動画、 いかがでしたか？

生徒から学生へ、答えから問いへ、と皆さんを
誘う素敵なお話でしたね。

ただ、かなりの量で、僕もノート取りながら試聴したら、
7ページぎっしりに。

立志プロジェクト2022授業日程一覧

木曜の講義を受けて月曜に少人数が基本

【演習(少人数)】(月)zoom生

- 4/11 : **ガイダンス**
- 4/18 : **池上ふりかえり**
- 4/25 : **隠岐ふりかえり**
- 5/2 : **永野ふりかえり**
- 5/9 : **書評セッション**
- 5/16 : **須田ふりかえり**
- 5/23 : **小川ふりかえり**
- 5/30 : **最終プレゼン**

【講義】(木)動画配信

- 4/14 : **池上彰先生**
- 4/21 : **隠岐さや香先生**
- 4/28 : **永野三智先生**
- 5/5 : **休み**
- 5/12 : **須田桃子先生**
- 5/20 : **小川公代先生**
- 5/26 : **少人数クラス**

講義→少人数クラスへ

- 木曜配信の講義を見て、**ふりかえりノート**記入
- **「①サマリー」 (要約) :**
 - 何を聴いたか？客観的に話をふりかえりそしゃくする。印象的な点を中心に。
- **「②レスポンス」 (応答) :**
 - 話を聞いて何を感じ考えたか？各自の意見を表現してみる。主観的で良い。
- 今回はwordフォーマットで
 - 今チャットにファイルデータを貼るので受け取って。
 - 各800字を目安に記入。少人数クラス前に提出。

今日のアジェンダ

1045-1225

- 10:45 オープニング、オリエン
- 10:50 **ホームグループでチェックイン**：どうしてる？
- 11:00 **小グループ対話 1：サマリー（要約）**
- 11:20 全体で
- **11:30 小グループ対話 2：レスポンス（応答）**
 - グループを替えて。
- 11:55 全体で
- 12:05 **中グループ（7人）でチェックアウト**
- 12:20 次回に向けて、フィードバック

まずはホームグループでの
チェックインから始めます。
自分のグループ番号確認。

楽しく実りのある最高のホームグループになるかどうかは、自分次第！
4人の中の1人の影響はとっても大きい。

これから広い社会に出ていくなかで、多様な人々と違いを認め受け入れ、活かして合っていく必要がある。その練習。

まずは、笑顔でにっこり。うなずきなどリアクションはちょっと大き目に。

<オブザーブ教員>
鈴木健雄・高尾隆・江原慶
→共同ホストに今日は4.5.6班に？

1	1 理学院
	8 工学院
	15 物質理工学院
	22 生命理工学院
2	2 理学院
	9 工学院
	16 物質理工学院
	23 生命理工学院
3	3 理学院
	10 工学院
	17 物質理工学院
	24 環境・社会理工学院
4	4 理学院
	11 工学院
	18 物質理工学院
	25 環境・社会理工学院
5	5 理学院
	12 工学院
	19 情報理工学院
	26 環境・社会理工学院
6	6 工学院
	13 工学院
	20 情報理工学院
	27 環境・社会理工学院
7	7 工学院
	14 工学院
	21 情報理工学院
	28 環境・社会理工学院

講義のふりかえりに入る前に まずはホームグループでチェックイン

-11:00

- 今日は全員ではなく、ホームグループの4人で。
- ①**所属と名前などを確認し**、さらに、
- ②**どうしてる？**
 - **この1週間どんなことがあった？今どんな感じ？**
 - What happened? How did/do you feel?
 - 驚いたこと、嬉しいこと、大変なこと、困ったこと、なんでもどうぞ。授業の取り方やサークルなどの情報交換も。
 - チャットに入れます。
- ブレイクアウトで7組作るので、自分のホームルームNo.に自分で移動してください。
 - ルームNo.の行の右端にカーソルを当て「参加」を
- **11時まで、約6?分間お楽しみください。**
 - 話す順：今日は前回と逆の「逆50音順」で。一周したら自由に

ホームグループでのチェックイン、いかがでしたか？
不安なことわからないこと、ぜひ助け合ってね！
連絡先の交換も。

全体に言いたいこと、聞きたいことあれば、どうぞ。

小グループでの対話 1 : サマリーへ

今日はこのホームグループで。

ふりかえりノートを拝見して

直前で27/28提出

- 同じ動画を試聴しても、人によって実に様々！
 - 今日仲間のノートをお互いに見て、ぜひ刺激・反省を。
- 山崎・池上対談+池上講義、の2つ。対談触れてない人多し。
- 文字量、数行のみの人も。それぞれ20行（800字以上）位は欲しい。
 - ポイント箇条書き（人には伝わらない。本人も時間経つと思い出せない）の過剰な要約よりも、具体的な内容を簡潔に整理しよう。具体例は大事。
 - 「段落」分け欲しい。（一般的に10行超えは長すぎ。）
 - 項目に分け、①～⑥と見出し付で分けて整理していた人も。小見出しがあると明解。
 - 「ですます」調より「である」調が一般的。
- 批判的な思考、大事だが、まずはしっかり真意を受け取ってから。自分の枠やこだわりも自覚しつつ、丁寧に。
 - レスポンス：自分の感じたこと考えたことを率直に。意見：自分にはこう思える
- 大丈夫？と感じる人、数名いますが、今は言いません。試行錯誤して！

小グループでの対話 1 : サマリー（要約）

1100-1120

- 「①サマリー」（要約）：
 - 何を聴いたか？客観的に話をふりかえりそしゃくする。印象的な点を中心に。
- ふりかえりノートデスクトップに開いておき、交代に画面共有して見せ合おう。
- 先の順で回しながら、**話の全体像を捉え直そう。**
 - 何が印象的だった？大事なものは何？
 - 一人が一度に全部を話さず、一つずつ出し合ってどんどん回すのもいいのでは。
 - 全く重なることは適当に省く。ただし、微妙な受け取り方の違いにあえてこだわると、より深まる。
 - 同じ話を聞いても違うように受け取る仲間から学び合おう。

グループワーク①いかがでしたか？

「画面共有」のやり方の確認しなきゃかな。
パソコンの設定の問題もある？

同じ話を聞いてのサマリーも全く同じではない。
その受け取り方の違いから、何を学べるかな？
自分自身の捉え方、枠も映し出されるでしょ。

全体で少し、自由にやりとりしたく。

どんな気づきや発見があったかな？

1120-1130

次は、グループを変えて、②レスポンスへ

組み替えしまーす。やり方

東工大出身の室田先生に習いました。

- ホームグループ・ナンバーを「 n 」とする。
- チェックインで話した順に1~4番とする。
- 1番の人： $n+1$
- 2番の人： $n+2$
- 3番の人： $n+3$
- 4番の人： $n+0$ （動かない）
- * 7を超えたら： -7
- で新たなグループを7つ作ります。
 - 自分で新たなグループの番号の部屋に参加して。

小グループでの対話2： レスポンス（応答）

1130-1155頃

- **まずは顔合わせ（自己紹介）で一周。**
 - ①所属・名前、②近況（好きなこと、サークルなど自由に）
 - 順番は姓の50音順で
- **そのあと「②レスポンス」（応答）：**
 - 話を聞いて何を感じ考えたか？「私にはこう思える」という各自の意見を表現してみる。主観的で良い。
- **違う考えの人がいたら、むしろチャンス。**
 - 「自分とは違う受け取り方、考え方をしている人がある」
 - どうしてそう思うようになったのだろうか？
 - 違和感やズレを大切に、関心を持って、よく聴き、質問を。質問は理解したいからこそ。理解できると興味が湧いてくる。

全体で

1155-1205

- ホームグループをベースに、組み合わせも替えていきます。
- せっかくの交流・学び合いの時間です
 - 有効に使うも気まずい時間にするも自分次第。
 - 笑顔で関心を持ってよく聴き、遠慮なく質問したりツッコミを入れたり。
 - 皆で活発な話し合いの場を創り、お楽しみあれ。
 - もう「生徒」でなく「学生」だからね。人間力を！
 - 苦手と思っている方、まだ経験が少ないだけ。決めつけずに、少しずつやりましょう。
- 全体で、今日はどんな学びがありましたか？
 - 一人でオンデマンド講義を聞いて終わりにしたのと、どう違ったかな？

中グループふりかえり

1205-1220

- 先のホームグループでのチェックイン順の1番から4番ごとに集まってみます。
- 4つのグループを作ります。7人組になるはず。
- 分かれたらホームグループNoの若い順に、
- 1) 一言自己紹介、で一周し、さらに
- 2) 今日の授業を振り返って、印象的だったこと（気づき・発見・学び）を話してみよう。
- 時間余れば自由に質問しあってね。

書評セッションに向けて

- 図書館ガイダンスの貴重な動画あり
 - <https://www.youtube.com/watch?v=OgRICGS0PKE>
- 書評の本は早めに数冊読んで、決めていこう。
- 東工大附属図書館の課題図書のパージ
 - <https://www.libra.titech.ac.jp/info/event/20220401>
- ILA図書室の課題図書のパージ
 - <http://libra.ila.titech.ac.jp/posts/news88.html>
- 書評セッション：5月9日(月)
 - ガイドブック第5章「書評のための課題図書リスト」
 - ここから1冊を選び、まだ読んでいない人が読みたくなるような「書評」を書いて発表。早めに何冊か読もう。
- 『新・大学でなにを学ぶのか』（ILA14人の共著、岩波ジュニア新書）もOK
 - 中野は「僕は大学時代、何よりも旅から学んだ」（→チャットに送るね）

次回の講義2は、
隠岐さや香（名古屋大学）先生
- 『教養』と文系・理系問題-

対談もあり。

木曜までには、URL送ります。

最後に フィードバックシート記入

- 何か質問があれば、どうぞ
- では最後に3-4分ほど振り返る時間をとります。
 - 今日の授業を振り返ってみて、「学んだこと」「感じたこと」「気づいたり発見したこと」など自由に書いて下さい。私へのフィードバックにもなります。
- 振り返ってのフィードバックをチャットに。or
- Googleフォームを用意しました。
 - https://docs.google.com/forms/d/1qkvRRtZAqpLyUcrMIR_jAfGjm7_u1Wn1PwnGu0Ui9_E/edit
 - チャットに入れるので、URLをクリックして記入してください。
 - 少し静かに時間をとって自分の中を丁寧に感じ、ふりかえってみて。良いことばかり書かなくていいですよ。成績には関係しないので、率直に正直にどうぞ。

キミドリの波

2020年春、新緑の美しさに魅了されて
詞・曲：中野民夫

1.
緑のいのち、鮮やかに、目覚めあふれ出す
固く結んだ、冬の木の芽、緩みほころんで
日に日に、まばゆく、黄緑の波広がって
春の光と、風に乗って。踊り波打つよ

* 「あああ～君たち、どこから来たの？」
「木の中、根の中。種からよ、
長いいのちのつらなりと
お日さま、土さん、風や水、
鳥さん虫さん微生物
みんなのいのちがつながって、
私を通して花開く」

2.
緑のいのち、鮮やかに、目覚めあふれ出す
人の世界は、心ざわめく、問題ばかり
だけど僕らも、みんな仲間、地球の子ども
めぐるいのち、思い出して、健やかに
めぐるいのち、思い出して、穏やかに

